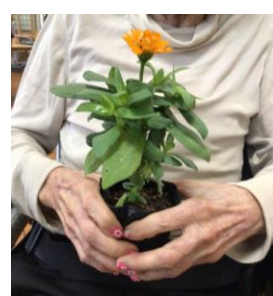


## 認知症に関する活動計画（概要）

沖縄県作業療法士会では、昨年度より精神・認知症施策推進部として認知症に関する活動、計画を実施。取り組みとしては、①認知症ケア資質向上のための研修事業の企画②認知症の人と家族の会との連携強化、③県や市町村からの委託事業への対応、④認知症に携わる作業療法士同士のつながりの場の提供。各事業に関わりながら認知症に関わる作業療法士の資質の向上と連携の強化を図ることを目指し活動行う。

## 世界アルツハイマーデーでのイベントの企画

世界アルツハイマー月間に向け、オレンジガーデニングプロジェクトを県士会や認知症施策推進部での広報を行い、認知症啓発のシンボルカラーオレンジの花で沖縄の町や施設を彩る活動に取り組んだ。その活動報告を県内外の関係者を繋いでWeb研修会を実施した。



## 認知症の人と家族の会との連携事業

COVID-19の影響で家族会と連携してのカフェ実施はできなかったが、家族会運営の事業へのオブザーバー参加をした。今後は家族の会と連携しての事業に取り組むこととなった。

## 認知症の関わる作業療法士Web交流会、勉強会

COVID-19の影響で、作業療法士同士が意見を交換する場、気楽に学ぶ場が少ない状況が継続していた。会員からの要望を受け、経験を問わず作業療法士同士が繋がる場として交流会、勉強会を実施。今後、定期開催していくことで企画中。

## COVID-19の影響・対応など

県より委託を受けていた認知症本人ミーティングは、COVID-19蔓延の為中止となった。今後は感染状況をみながら取り組むことになり、次年度も継続しての協力要請にとどまった。研修会等は、Web中心で計画実施ができた。今後は、WEBと対面両立した形での実施を模索し計画する。ナイトカフェWEB版の模索・開催や県士会員の認知症キャラバンメイトの把握や活動についての状況把握と活用についても取り組んでいく。